

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2011-12-01

# APM news 050

## 秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8  
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2011年12月号 vol.131

国際ポスターフェスティバル・リブリアナ'11「差別の面々をあばく！」

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

### 秋山孝長岡コレクション

114

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展  
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長  
1952年長岡市生まれ。上粕小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡  
<http://apm-nagaoka.com/>



ぼくのポスター作品は、世界で活躍する。それは、他の芸術作品と比較すると非常に簡単なインターネット・コミュニケーションと作品運搬の国際宅急便のおかげだ。想像を絶するスピードで世界を駆け巡っている。しかも、言葉を越えた理解しやすい視覚言語表現を駆使しているからだ。今回のポスター作品は、リブリアナ(スロベニア)で開催された「国際ポスターフェスティバル・リブリアナ'11」に招待出品したものだ。国立スロベニア美術館で2011年9月19日から10月14日まで開催された。そして、テーマは「差別の面々をあばく！」で難問であった。世界の人種がテーブルで国際会議をしているイメージだ。テーブルの足は、差別を象徴する色を配色した。

[Title] ----- 国際ポスターフェスティバル・リブリアナ'11  
「差別の面々をあばく！」  
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)  
[Technique] --- Offset printing  
[Date] ----- 2011  
[Client] ----- 国際ポスターフェスティバル・リブリアナ'11  
[Category] --- 社会  
[Idea] ----- 世界の人種がテーブルで国際会議をしているイメージだ。テーブルの足は、差別を象徴する色を配色した。



(上)「国際ポスターフェスティバル・リブリアナ'11 図録」  
(下)「図録 掲載ページ」



秋山孝ポスター美術館長岡 冬期休館中

春4月21日(土)より、「ノー・モア・フクシマ」展が始まります。  
Tel, Fax : 0258-39-1233 E-mail : [info@apm-nagaoka.com](mailto:info@apm-nagaoka.com)